

## 第3回 東京都版市場化テスト監理委員会 議事概要

### 1 日 時

平成19年9月14日（金）9時30分から

### 2 場 所

東京都庁第一本庁舎 33階 特別会議室 S 2

### 3 出席者

〔委 員〕 根本委員長、灰原委員、松崎委員、新田委員、有我専門委員  
〔都 側〕 事務局（総務局行政改革推進部行政改革課、財務局経理部総務課）

### 4 議 題

- (1) 第1回監理委員会における委員意見についての検討結果について
- (2) 民間事業者からのご意見に対する都見解の公表について
- (3) その他

### 5 議 事

- (1) 委員会資料の取扱いについて

配布した資料のうち、席上配布資料とした都見解案については、検討中の内容であり、非公開としたい。（各委員了承）

- (2) 委員会後の対応について

都見解は、概ね10月中旬頃を目途に公表予定。公表にあたり、あらためて委員会は開催しないが、今回の委員会でいただいた意見への対応については、公表前に各委員へ個別に説明する。

- (3) 事務局より説明

#### 【議題1】

- ・ 第1回監理委員会における委員意見のうち、全般的事項についての検討結果について、資料1により説明

#### 【議題2】

- ・ 民間事業者からのご意見に対する都見解の公表について、資料2により説明
- ・ 都見解公表の時期は、現在のところ10月中旬頃を予定
- ・ 席上配布資料により、都見解案について説明
- ・ 案件によっては、所管局と調整中のものもあり、このまま公表するものではない。

#### 【議題3】

- ・ 参考資料により、今後のスケジュールについて説明

(4) 質疑の概要 (○は委員意見)

【議題1】

- 市場化テストのPRは、具体的には何を想定しているのか。

[事務局]

今回の都見解の公表、再検討要請の受付や、今年度のモデル事業等に関する情報を広くホームページなどを活用して公表し、市場化テストをPRしていきたい。

- それはこれまでもやっていることで、それで認知度が低かったという反省をしたうえで、今後何をやっていくかということ。従来型の発想では限界があるのではないか。

[事務局]

現時点では、まだ具体的な取組は検討中である。従来型であっても、ホームページによる情報の公表などを繰り返し行い、認知度を向上させていきたい。

- 一般的な提案募集の話と、具体的な分野を限ったものがあると思う。後者については、前回、業界団体とのタイアップという話があったが、今までにはやってなかったような具体的なものはあるか。
- 公共職業訓練の話であれば、市場化テストがスタートする時に、学校関係者等が多く集まる場で都の担当者に趣旨の説明をしていただいた。そういうところで、業界や団体を使ってケアすることも可能だろうし、媒体への掲載も可能である。
- 都庁各局の関係団体などのルートもある。そういうルートも活用してPRできないか検討させていただきたい。
- PRは浸透しないと意味がない。相手が認識するところまで到達しないと。もう少し踏み込んでいただきたい。

- 複数年契約については、こんな感じかと思うが。

- 今の段階ではこれではよろしいのではないか。あとは、複数年というのは最大何年くらいを考えるのか。2年なのか、5年くらいか。事業の性質等に応じ、お考え頂きたい。

- 提案募集を年度内に実施することが難しいという理由は何か。

[事務局]

まずは今回ご提案いただいたものに対して、きちんとした都の見解をまとめていく。その中には、「今後検討していく」としているものもあるので、そういったものの進捗管理をしっかりとやっていく。

- 現在も提案を受け付けているということはどこに出ているのか。

[事務局]

当初プレス発表した際の資料に、その旨を記載している。

- 締め切りが終わった文書の中に書いてあり、それを見ないと分からないということか。来年度やるということでも仕方ないと思うが、それであれば、来年度やると言わないと。民間が色々考えれば提案は出るのだが、前回は締め切りまで期間が短かったので提案が少なかったと総括した。こういうものは、広く意見を出していただき、いいアイデアを取り入れることが重要。民間にできるだけ提案の準備をしてもらいたい。来年度そうい

う機会がある、または今でも可能ということと言わないと、「都は1回やって終わりなんだ」と見切られてしまい、非常に困る。来年度やるということを含め、アナウンス方策を考えてほしい。

- 都見解を公表する際に、「今後ともそういうものを受け付けてやっていきたい」ということを含めて記載したい。
- 委託済リストについては、全部が無理というのであれば、これでよいのではないかと思う。
- 他に何かあれば、またフィードバックしていただきたい。

## 【議題2】

以下、非公開資料により議論